

知床岬赤岩地区羅臼昆布エコツアー実施方針

(事業の目的)

知床岬の先端部赤岩地区で行われている昔ながらの昆布漁に触れ、知床半島先端部において自然と共生しながら漁業を営んできた歴史・文化を学ぶ、教育目的のエコツアーとして提供する。

(実施方針)

- ・人数の制限 600名(1日1回×最大20名×最大30日) ※昆布漁期間内
- ・集客目標人数 400名(事業維持の為に集客目標数80名)
- ・広告時に特別なツアーであることをツアー内容に盛りこむ
- ・モニター期間中の実施内容を維持して催行する(別紙1参照)
- ・価格については非営利を解除した上で、自由に設定

(実施体制)

主催者：(株)知床らうすリンクル、ワイルドライフクルーズ*¹

*¹羅臼遊漁釣り部会メンバーの濱田氏と野田氏により構成される、瀬渡し会の名称変更後の組織。

監修者：知床羅臼町観光協会

当ツアーは、ガイドの専門的な知識だけでなく地元漁業者や昆布漁経験者との信頼関係及び連携の下で、高い質を担保できるものであるため、3年間のモニターツアーを実施してきた事業者を今後の主催者として指定する。ツアーに同行する先端部での昆布漁経験者については、主催者と信頼関係を築ける経験者に主催者から依頼するものとする。※登録制度は設けない。

(役割分担)

主催者：ツアーの催行、モニタリングの実施、その他ツアーの広告・集客等ツアーに関わる全般。

監修者：最終承認を受けた際の条件の履行状況の確認及び助言。

※継続的な監視機能の確保

実施状況及びモニタリングの結果は、監修者が適正利用エコツアーリズム検討会議に報告する。

(モニタリング)

①植生状況…平成26～28年度は林野庁が行っていた植生状況調査について、平成29年度以降は主催者において定点写真撮影によるモニタリングを行う。

②原生感の状況…平成26～28年度に環境省羅臼自然保護官事務所が行っていた海岸トレッキング利用者を対象とした原生感の状況調査は実施しない。

③アンケート調査

教育効果の計測は、モニター期間中の3年間の結果では、十分に教育効果があると説明できる材料が得られている。また、モニター期間中に行っていたプログラム内容を維持すれば、教育効果も維持できると考えているため、基本的には実施予定はない。ただし、必要があれば数年に1度、モニター期間中に実施していたアンケートを実施する。

④その他

- ・野生動物の出現状況…ツアー中に確認できた野生動物の出現について、主催者がルサフィールドハウスに情報提供する。
- ・先端部の利用状況…ツアー中に確認できたトレッカー・カヤッカーの先端部の利用について、主催者がルサフィールドハウス及び環境省に情報提供する。